

～愛知商業「希望のはちみつりんご」が大賞～



## 「商業高校フードグランプリ 2014」

### 受賞校を発表

伊藤忠食品株式会社(本社:大阪府中央区、代表取締役社長執行役員:星 秀一、以下:当社)は、全国の商業高校生がプロデュースする“食”の商品コンテスト「商業高校フードグランプリ2014」の本選を8月22日(金)・23日(土)の2日間、松坂屋名古屋店南館8Fマツザカヤホールにて開催しました。

「商業高校フードグランプリ」は、コンテストを通じて継続的に流通・販売可能な商品の条件や課題を学ぶことで、商品の改良や次の商品開発に活かしていただくこと、地域食文化の活性化に寄与することを趣旨として昨年度より開催しています。高校生が地域の特産品を使ってメーカーと共同開発した商品を募集し48校79品の応募がありました。予選を通過した10校10品が本選に出場し、販売・接客やステージで商品をPRするプレゼンテーションを行いました。

当日は1,600名が来場し、5名の審査員による審査と来場者の投票の結果、以下のとおり大賞および各賞が決定しました。

#### 【受賞校】

賞名	学校名・商品名	商品画像
大賞	愛知県立愛知商業高等学校 「希望のはちみつりんご」  (高校の屋上で採れた「徳川はちみつ」と陸前高田の特産品「米崎りんご」が絶妙な味わいのアイス。売上から1個につき8円が東日本大震災被災地支援のために寄付。)	
審査員特別賞 代官山TATUYA KAWAGOE オーナーシェフ 川越 達也 氏 選定	北海道函館商業高等学校 (定時制) 「GOPA」  (青森県産のごぼうの粉末を北海道産の小麦に練り込んだ、食物繊維が豊富に入った健康志向のパスタ。北海道と青森を結ぶ北海道新幹線(2016年3月開業予定)をきっかけに開発。)	

賞名	学校名・商品名	商品画像
審査員特別賞 作家・ライター 畑中 三応子 氏 選定	佐賀県立唐津商業高等学校 「松ゆるる 美味eat」 (塩麴、佐賀県産の玉ねぎを使用し、魚由来のコラーゲンを配合した「体の中から美しくなる」調味料。ネーミングは、日本三大松原の唐津の「松」と自然の「ナチュラル」、佐賀弁の「おいしい」に由来。)	
来場者賞 来場者投票により決定	愛知県立愛知商業高等学校 「希望のはちみつりんご」	

### 【プレゼンテーション・接客販売】

本選出場の10校は、会場内の特設ステージにて開発商品のプレゼンテーションを実施いたしました。各校は、パワーポイントによるプレゼンテーション資料を作成し、それぞれ、息の合った掛け声や、生産者からのメッセージ動画、歌やダンスを折り込んだ個性的なプレゼンテーションを行い、商品の特徴や開発コンセプトをPRしました。

また、開催前に、松坂屋様の講師による接客研修を受講し、正しい言葉づかいや、張りのある良い声の出し方などを学びました。本番では、学んだことを活かして、お客様の視点にたった商品説明や、大きな声での呼び込みを実践し、販促を競いました。



## 【審査員・審査基準】

- ・代官山「TATSUYA KAWAGOE」オーナーシェフ 川越 達也 氏
- ・作家・ライター 畑中 三応子 氏
- ・株式会社大丸松坂屋百貨店 須田 樹弘 氏
- ・当社 広域第三営業本部 鈴木 昌
- ・当社 ブランド事業部 石原 徹

上記審査員による、「味」「独創性」「プレゼンテーション」「商品の発展性・流通性」「地域活性化」の評価項目に準じて審査を実施いたしました。



## 【表彰式】

大賞は「プレゼンテーションの完成度」「被災地支援をコンセプトとした社会貢献型の商品開発」「学校屋上での都市型養蜂の実証実験」が高く評価され、味についても川越 達也氏が「絶賛」した愛知県立愛知商業高等学校「希望のはちみつりんご」アイスが選出されました。

審査員特別賞は、川越 達也氏が「料理人としてインスピレーションをかきたてられた商品。是非、代官山の僕のお店で使用したい。メニューブックに高校名も添えて。」と北海道函館商業高等学校（定時制）「GOPA」を選出。畑中 三応子氏は「いつの時代でも流行ってきたものには健康というキーワードがあった。高校生が体の内側から健康を考えたのは素晴らしい。」と佐賀県立唐津商業高等学校「松ゆるる 美味eat」を選出しました。



### 【集合写真・懇談風景】

本選には10校32名が参加。22日に生徒・先生同士の交流を行い、終了するころには、当日の販売だけでなく、活動・進路などの話へと広がりました。



### 【伊藤忠食品の商業高校への教育支援の取り組みについて】

2013年度より商業高校(商業科を有する高校)では、新学習指導要領のひとつに「商品開発」が導入されました。当科目は、商品の開発だけでなく流通に必要な知識や技術を体験的に習得することが求められています。食品の中間流通業を営む当社は、本業を活かしたCSR(企業の社会的責任)の一環として、人材育成の観点から、商業高校の教育支援を行っています。

「商業高校フードグランプリ」は、出品を通じて継続的に流通・販売可能な商品の条件や課題を学ぶことで、商品の改良や次の商品開発に活かしていただくこと、地域食文化の活性化に寄与することを趣旨として昨年度より開催しています。

その他にも、商業高校が流通・マーケティングを体験的に学ぶ場として、当社は以下のような教育プログラムを提供しております。

- ・当社が主催する展示会へのブース出展、ならびにメーカーブースでの販促体験
- ・流通に関わる講義・当社が運営する物流センターの見学
- ・外食企業へのプレゼンテーション・小売店での店頭販売実践
- ・新規ビジネスモデル研究

当社は、未来を担う高校生への教育を継続的に支援するとともに、地域活性化に繋がる商品の販売を推進してまいります。この取り組みは、「CSR(企業の社会的責任)」にとどまらず、「人材の育成」「地域活性化」という社会と共有できる価値を創造しながら、商業高校が開発した商品を本業の卸売と結び付ける「CSV(共有価値の創造)」への発展を目指しております。今後も、社会に必要とされる存在意義のある企業を目指して取り組んでまいります。

以上

### 【本件に関するお問い合わせ先】

TEL : 03-5411-8513

mail : [t-hoshi@itochu-shokuhin.co.jp](mailto:t-hoshi@itochu-shokuhin.co.jp) / [y-fukuman@itochu-shokuhin.co.jp](mailto:y-fukuman@itochu-shokuhin.co.jp)

担当 : 伊藤忠食品株式会社 経営企画本部 経営戦略部

部長 星 利夫 / IR広報・CSRチーム 福万 由希子